

臨在信仰に生きる (3)

「奴隷の境遇で」

(竿代 照夫 牧師)

【聖書のみことば】 創世記 39 章 1-6 節

1 ヨセフがエジプトへ連れて行かれたとき、パロの廷臣で侍従長のポティファルというひとりのエジプト人が、ヨセフをそこに連れて下って来たイシュマエル人の手からヨセフを買い取った。2 主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。3 彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。4 それでヨセフは主人にことのほか愛され、主人は彼を側近の者とし、その家を管理させ、彼の全財産をヨセフの手にゆだねた。5 主人が彼に、その家と全財産とを管理させた時から、主はヨセフのゆえに、このエジプト人の家を、祝福された。それで主の祝福が、家や野にある、全財産の上にあった。6 彼はヨセフの手に全財産をゆだね、自分の食べる食物以外には、何も気を使わなかった。しかもヨセフは体格も良く、美男子であった。